

令和元年度事業報告

1 岩手県脳卒中予防県民会議総会

(1) 日 時

令和元年7月12日（金）13時00分～13時20分

(2) 場 所

いわて県民情報交流センター アイーナ 8階会議室 804A

(3) 内 容

- ・平成30年度事業報告について
- ・令和元年度事業計画（案）について
- ・岩手県脳卒中予防県民会議の運営について

2 岩手県脳卒中予防県民大会 2019 の開催

(1) 日 時

令和元年7月12日（金）13時30分～16時00分

(2) 場 所

いわて県民情報交流センター アイーナ 7階 小田島組☆ほーる

(3) 内 容

特別講演：『健康な長寿を目指して』

前 厚生労働省 健康局長 宇都宮 啓 氏

基調講演：『“あたる” ってなに？ 脳卒中にならないために』

岩手医科大学 神経内科・老年科 大浦 一雅 氏

健康寸劇：「キラりん一座」による脳卒中予防寸劇

キラりん一座（一関市）

総合司会：古舘友華アナウンサー（テレビ岩手）

(4) 関連イベント

- ・各種健康管理機器による血圧測定、血管年齢計（BCチェッカー）
岩手県国民健康保険団体連合会
- ・関係団体等によるブース設置
岩手県栄養士会、矢巾町、全国健康保険協会岩手支部、
岩手県予防医学協会、岩手県味噌醤油工業協同組合、大塚製薬、

ポッカサッポロフード&ビバレッジ

3 広報・啓発事業

【県と県民会議会員の協働による取組】

- (1) 広報誌等による広報・啓発（協会けんぽ岩手支部・岩手日報・県）
 - ・協会けんぽ岩手支部で発行している広報誌等で脳卒中予防等に関する情報を掲載し、加入している約19,400企業（R2.3月現在）に対し配布
 - ・岩手日報による脳卒中及び健康増進イベント等に関する情報告知

【会員による自主的な取組】

- (1) ～健康経営推進と脳卒中予防で健康長寿日本一へ～岩手県民健康応援キャンペーン（岩手日報社）

県民の健康を支援し、健康寿命や平均寿命の延伸を図るため、行政や関係機関団体と協働し、県内の企業が健康づくりを実践できるキャンペーンを展開

 - ・期 間：平成31年4月～令和2年3月
- (2) 企業向け健康経営セミナー（岩手日報社主催・アクサ生命保険特別協賛）
 - ・期 日：令和元年12月12日（木）
 - ・会 場：サンセール盛岡
 - ・講 演：「社員の健康が経営に効く」
 - ・講 師：東京大学政策ビジョン研究センター特任教授
自治医科大学客員教授
内閣府経済財政諮問会議専門委員 古井 祐司 氏
 - ・パネルディスカッション：「岩手県の先進的な取り組み
～いわて健康経営アワード2019受賞企業に学ぶ～」
 - ・パネラー：座長 東京大学未来ビジョン研究センター特任教授 古井祐司 氏
 - ・パネリスト：いわて健康経営アワード2019
岩手県知事賞：㈱菊池技研コンサルタント 代表取締役 菊池透 氏
優秀賞：㈱ジャパンセミコンダクター 保健師 金野明里 氏
優秀賞：㈱リンザイ 健康保険委員 伊藤真紀子 氏
- (3) いわて元気〇（げんきまる）キャンペーン（テレビ岩手）

「5きげんテレビ」及び「ニュースプラス1いわて」の中で番組コーナーとして「健康増進」や「脳卒中予防」などに関する話題の特集を引き続き放送するこ

とに加え、講演会やキャンペーンスポットCMの放送など、立体的な連動企画を実施

・期間：平成31年4月～令和2年3月

(4) 協会けんぽ健康づくりセミナー（協会けんぽ岩手支部）

・期日：令和元年10月2日（水）

・会場：いわて県民情報交流センター アイーナ 804会議室

(5) キツツキネットワーク岩手 初秋のつどい

（NPO法人キツツキネットワーク岩手）

・日 時：令和元年8月18日（日）

・会 場：いわて情報交流センター アイーナ7階 小田島組☆ほーる

(6) 明治安田生命Jリーグウォーキング in 小岩井農場まきば園

（明治安田生命保険相互会社）

・日 時：令和元年10月19日（土）

・会 場：小岩井農場まきば園

(7) いわて健康経営宣言事業（協会けんぽ岩手支部）

・期間：平成31年4月～令和2年3月（事業開始：平成27年9月～）

・社員の健康管理への積極的な取組により生産性向上に繋げ、健全な経営を維持する「健康経営」の推進を目的として、健康経営に取り組む事業所を支援

・事業主は、「健康診断の実施」「社員の生活習慣改善を支援」「検査・治療の推奨」「スモールチェンジ活動推奨」の実施を宣言し、従業員と一体となり取組を実施

・「いわて健康経営宣言」登録事業所 令和元年度末現在 1,096事業所

・「いわて健康経営宣言」の特典及び支援の主な内容

「いわて健康経営宣言」の宣言書の贈呈

企業の健康度がわかる「医療費適正化診断シート」の贈呈

個人の健康管理のためのインターネットサービスの提供

提携金融機関において借入等の際の金利優遇等

取組が優良な事業所の広報誌、メディアを用いたPR 等

【会員以外との共催等による取組】

(1) 岩手県民の心房細動による脳梗塞を予防する

－心房細動患者さんの脳を守ろうプロジェクト in 岩手！－

(日本ベーリンガーインゲルハイム社との共催)

- ・期 日：令和元年11月13日(水)
- ・会 場：ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING

(2) **健康チャレンジ・こどもチャレンジ2019** (盛岡医療生活協同組合主催)

- ・期 間：令和元年7月～9月のうち30日間

※ こどもチャレンジは、令和元年7月から8月のうち30日間

(3) **武田高血圧領域Web Seminar in TOHOKU**

(武田薬品工業株式会社主催)

- ・期 日：令和2年1月20日(月)

【県・保健所による取組】

(1) **ホームページによる情報提供** (岩手県環境保健研究センター)

いわて健康データウェアハウス事業による県民の健康に関するデータを県民向けに分かりやすく加工し提供

4 食生活改善事業

【県と県民会議会員の協働による取組】

(1) 「いわて減塩・適塩の日」普及促進 (県・保健所・会員)

毎月28日の「いわて減塩・適塩の日」の一層の普及を図るため、県内スーパー等で減塩メニューの試食やメニューの配布などを実施するとともに、街頭や健康づくりイベント等、地域住民が多く集まる場所でキャンペーン活動を実施

- ・活動回数 110回 参加者数 10,706名

【会員による自主的な取組】

(1) **県民を対象とした健康と食生活に関する相談・食生活診断、栄養指導等の実施**
(岩手県栄養士会)

県内各地のイベントに併合し、栄養相談、塩分チェック、減塩指導及び栄養クイズ等を通じ、県民に対して食事の大切さや健康づくりに係る普及啓発を実施。

- ・「いわて栄養月間」 開催回数18回(県内各地)、参加者1,462名
- ・調理実習・栄養教室事業 開催回数12回

東日本大震災津波被災者及び地域住民を対象とした低栄養、脳卒中、疾病の重症化予防のための栄養士による健康・食生活のアプローチを実施

- ・「みんなでいっしょに健康になろう！事業」の実施

沿岸生活被災者 23 回（参加者 529 名）、内陸移住生活者 9 回（参加者 147 名）
（心の被災者の参画による心の復興事業助成）

(2) **適塩習慣定着促進事業～突撃シリーズ第 2 弾～ 1 日食塩摂取調査による減塩
ステップアップ事業**（岩手県食生活改推進員団体連絡協議会）

朝 1 番の尿により前日 1 日分の食塩量を測定できる「減塩モニタ」を活用し、
地域住民への突撃訪問による 1 日食塩摂取量調査を実施（公益財団法人いきいき
岩手支援財団「いわて保健福祉基金助成金」を活用）。

- ・実施者数 1,387 人

【県・保健所による取組】

(1) **減塩・野菜たっぷりヘルシーメニュー推進事業**（保健所）

小・中学校の児童生徒の保護者、高等学校の生徒、事業所で働く従業員等を対
象に、将来の高血圧症や脳卒中の発症予防のため、適正血圧を維持するための食
生活について健康教育講座や調理実習等を実施

- ・開催回数 83 回 参加者数 4,034 名

(2) **外食栄養成分表示店登録事業**（県・保健所・盛岡市保健所）

外食時でも栄養バランスのとれた食事ができるようカロリーや塩分を表示した
メニューを提供する飲食店、弁当・惣菜店等の登録を推進

- ・栄養成分表示講習会 54 回 参加者数 929 名
- ・栄養成分表示店登録数 517 店舗（累計）

(3) **減塩リーダー養成講習**（保健所）

管理栄養士、養護教諭、調理師、学校等の食育担当者、食生活改善推進員、保
健推進員、事業所等の衛生管理者等を対象に、脳卒中予防のための減塩活動がで
きる必要な知識とスキルを修得した「減塩リーダー」を養成する講習会を開催

- ・開催回数 33 回 参加者数 1,225 名

5 健康運動事業

(1) **プラス 2000 歩実践企画の募集**（県）

各ライフステージにおける歩行数の増加に向けた「プラス 2000 歩実践企画」を
広く募集し、提案内容を冊子にまとめ市町村等に配付するとともにホームページ

へ掲載

- ・提案件数 16件

(2) **健康運動指導者講習会の開催**（県）

健康運動指導士及び健康運動実践指導者の資質向上を図るための講習会を開催

- ・開催回数 1回 参加者数 60名

(3) **2019 いわて健康ウォークの開催**（県、盛岡市、岩手日報社共催）

無理なく実践できる運動習慣の定着等を促進するためのイベントを開催

- ・開催日 令和元年10月6日（日）
- ・イベント参加者 約800名

6 禁煙事業

【県・保健所による取組】

(1) **企業等における受動喫煙防止対策の促進**（保健所）

保健所で企業・事業所の訪問等により、受動喫煙防止対策についての啓発を実施

- ・事業所等への啓発実施 57件

(2) **禁煙サポート推進事業**（県）

検診機関など、地域の身近な医療資源を活用して、禁煙希望者に禁煙補助剤を配布するなどにより禁煙支援

- ・委託先：岩手県予防医学協会 禁煙支援者数 100名

7 その他

(1) **県民主体の健康度アップ支援事業の実施**（県）

企業の健康経営を支援するため、県内企業の従業員を対象とした民間スキルによる歩行数増加を主とした健康づくりへのチャレンジマッチを実施

- ・参加企業数 24企業、参加従業員数 1,022名

県内4広域単位での「健康的な食事推進マスター」（管理栄養士、保健師等）の養成及び健康的な食事提供事業者（県内4事業者）を育成

- ・食事推進マスター養成講座 4回開催、106名養成
- ・食事提供事業者育成数 1事業所

(2) **健康経営の取組の促進**（県）

健康経営の取組を推進するため、関係団体等と連携し、いわて健康経営事業所認定制度を創設。264事業所を認定。

(3) **県民会議会員の拡充**（県）

県民への脳卒中予防及び健康づくりの普及啓発を推進し、各事業や会員の自主的な取組との連携を図るため、より多くの企業や団体等の参加を促進

時点（現在）	参加団体・企業数	備 考
H26. 7. 28	1 0 3	岩手県脳卒中予防県民会議設立時
H27. 3. 31	2 7 9	
H28. 3. 31	3 4 4	
H29. 3. 31	4 3 8	
H30. 3. 31	4 8 5	
H31. 3. 31	5 2 7	
R2. 3. 31	5 4 6	前年度比 19 会員増

(参加団体・企業数)

団体区分	団体数	備考
経済・産業関係団体	59	商工会議所、商工会、JA、漁協 他
学校・教育関係団体	20	岩手医大、県立大学、小学校長会、中学校長会 他
医療関係団体	58	医療三師会、県看護協会、郡市医師会 他
社会保険事業関係団体	10	協会けんぽ岩手支部、国保連等
保健・福祉関係団体	22	県社会福祉協議会、日赤岩手支部、食改協 他
地域活動団体等	30	岩手弁護士会、調理師会 他
金融・保険業	20	岩手銀行、北日本銀行、東北銀行、労金、アクサ生命 他
不動産業	2	宅地建物取引業協会、土地家屋調査士会
製造業	69	アマタケ、銀河フーズ、両磐酒造、戸田久 他
卸・小売業	57	ジョイス、マルイチ 他
建設業	54	県建設業協会、県宅地建物取引業協会 他
運輸通信業	38	県バス協会、県トラック協会、タクシー会社 他
電気・ガス・石油業	10	電気保安協会岩手事業本部、電気技術振興協会
サービス業	37	生活衛生同業組合(理容・旅館ホテル 他
マスコミ関係	19	新聞社、テレビ局等
国・行政関係	41	岩手労働局、市長会、町村会、岩手県、市町村 他
計	546	